

# きょうと 京都

きょうとし きょうとふなんぶ いちほんしゅう にしよ ないりくぶ さんぼう  
京都市は京都府南部に位置し、本州のやや西寄りの内陸部にあります。三方を山  
かこ ぼんち かんだん さ はげ げんざい じんこう  
に囲まれた盆地であるため、夏と冬の寒暖の差が激しいです。現在の京都市の人口  
は147万人で、日本で8番目の人口を有する都市です。京都はせかいぶんかいさん どうろく  
された寺院や神社を数多く抱えている上、都が置かれた長年の歴史がその豊かで独  
じ はぐく  
自の文化を育んできました。

せいれき かんむてんのう ぜんしん へいあんきょう みやこ せんげん  
西暦794年10月28日に桓武天皇が京都の前身である平安京を都として宣言した  
ことは、へいあんじだい まくあ かまくらばくふ せいりつ  
ことは、平安時代という新しい時代の幕開けとなりました。鎌倉幕府が成立するま  
やく ねん あいだ せいじじょうゆいつ ちゅうしんち かまくらじだい はい  
での約390年の間、京都は政治上唯一の中心地でした。鎌倉時代に入っても、京  
ちやうてい じつりよく も つづ ぜんこく けいざいてきちゅうしん ちい かた  
都の朝廷は実力を持ち続け、京都は全国の経済的中心としての地位を固めていきま  
かまくらばくふ ほろ あしかがたかうじ むろまちばくふ ぶ け せいけん ひら  
した。鎌倉幕府が滅びると、足利尊氏が京都で室町幕府という新しい武家政権を開  
けいき ふたた ゆいつ せいじてきちゅうしん ちい かえ ぎ  
くことを契機に、京都は再び、日本唯一の政治的中心としての地位に振り返り咲きまし  
きんかくじ ぎんかくじ つうしょう し ろくおんじ じしやうじ しょう  
た。「金閣寺」と「銀閣寺」の通称で知られる鹿苑寺と慈照寺はそれぞれ、3代将  
ぐんあしかがよしみつ しゅうどう きたやまぶんか しょうぐんよしまさ ちゅうしん ひがしやまぶんか じゅん  
軍足利義満が主導した北山文化と8代将軍義政を中心とする東山文化という純日本  
ふう かい か けっか ご なが せんごく らん  
風の文化が京都で開花した結果だと言えるでしょう。その後、京都は長い戦国の乱  
せい とくがわいえやす え と ばくふ じだい へ ぜんこく ぶんか こうぎやう  
世や徳川家康による江戸幕府などの時代を経てきましたが、全国の文化及び工業の  
ちゅうしんち ちい うしな いしんせいふ たんじやう めいじ  
中心地の地位を失うことがありませんでした。1868年に維新政府が誕生し、明治  
てんのう え と どうきやう あらた せんと じじつじやう せんねんいじやう なが  
天皇が江戸を東京と改めてそこに遷都するまで、京都は事実上、千年以上もの長い  
あいだ しゅと つづ ちやうきかん ひと ぶんめい  
間、日本の首都であり続けました。これほどの長期間にわたって、一つの文明の中  
ちい たも つづ とし せかいてき めづら えいえん  
心として地位を保ち続けた都市は、世界的に見ても珍しく、京都こそ日本の「永遠  
みやこ い え  
の都」だと言わざるを得ません。

せんねん れきし ほこ だんとくぶんか こてんぶんがく びじゅつ ていえん けんちく  
千年の歴史を誇る京都には、さまざまな伝統文化や古典文学、美術、庭園、建築  
ぶつ いき たと とよとみひでよし つか せんりのりきやう たいせい  
物などが今も息づいています。例えば、豊臣秀吉に仕えた千利休によって大成され  
さどう ご りゅうは わ おもてせんけ うらせんけ む  
た茶道は、その後、いくつかの流派に分かれていったものの、表千家、裏千家、武

しゃこうじせんけ ほんきよ お ちゃ ところ けいしやう つと  
者小路千家などはいずれも京都に本拠を置いて茶の心の継承に努めています。その  
ほか かどう いちだいちゆうしん ち い たも つづ いけのぼう け のう こんごう  
他にも、日本の華道の一中心としての地位を保ち続けている池坊家、能の金剛  
りゆう まい いのうえりゆう きやうげん おおくらりゆう ほんきよ ち てんとうげいのう りゆうは かずかぎ  
流、舞の井上流、狂言の大蔵流など、京都を本拠地とする伝統芸能の流派は数限り  
なくあります。かんこう と し じつ さいだい さんぎやう せいぞう  
観光都市だと思われがちな京都ですが、実はその最大の産業は製造  
ぎやう にしじんおり ゆうぜんぞめ きやうやき だいひやう てんとうてき こうぎやう とも げんだいてき  
業です。西陣織、友禅染、京焼に代表される伝統的な工業と共に、現代的なハイテ  
こうぎやう ゆびお こうぎやう と し ち い お あ  
ク工業が京都を日本の指折りの工業都市としての地位に押し上げました。京都のハ  
さんぎやう とくしよく ほか まね とくじ ぶんや も きぎやう  
イテク産業の特色は、他では真似のできない独自の分野を持っている企業が多いこ  
とです。せかい な し にんてんどう てんしぶひん ほんどうたいぶ  
コンピュータ・ゲームの世界で名の知れた任天堂、電子部品や半導体部  
ひん せいぞう きやう けつあつけい かんれんせいひん  
品などを製造する京セラ、血圧計などのヘルスケア関連製品を作るオムロンなどは  
そのよいれい 京都の持つ古い文化が、ここでう だ せいひん  
その良い例です。京都の持つ古い文化が、ここで生み出される製品をしっかりと支  
やくめ は ちが  
える役目を果たしているに違いありません。  
せんねん れきし なか ちくせき てんとうぶんか こうひんしつ せいひん かいはつ せいさん だいひやう  
千年の歴史の中で蓄積してきた伝統文化及び高品質の製品の開発と生産に代表さ  
きんだいてき さんぎやう りやうほう あわ も さいだい みりよく  
れる近代的な産業の両方を併せ持つことが、京都の最大の魅力ではないでしょう  
かさい せんらん みま たくま ひがい め こんご てん  
か。火災や戦乱に見舞われても、遅しく被害をくぐり抜けてきた京都は、今後も伝  
とう おも とくじ はってん と  
統を重んじつつ、独自の発展を遂げていくことでしょう。